

令和5年度・旭台「グリーンステーション事業」の推進

<旭台自治会 健康福祉部会 部会長 石原 年子>

1) 生活環境・まち推進・健康都市協働を考える！

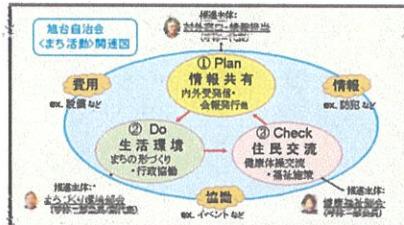
旭台自治会

「グリーンステーション」の活動！

家から出る目的は何でしょうか？
買物・散歩？ 毎週の「ゴミ出し」もありますね。生活で唯一時間帯一致 ⇒ それが、ゴミ出します！この事実を「地域交流に活かす」のがテーマです。

初年度は「ゴミボックス普及・在輪に推進！」
地域の中心で「環境ステーション」設置着手！

↑ 見えるまちづくり



健康都市・尾張旭市の、「住民まちづくり隊員」を育ててみよう！

テーマ：「朝に起きにさせない外に出かけたくない／仕事頑張り」まちづくり・健康体操の実践活動実施・健康体操の普及（火・水・木G）・各種、アダプトプログラム活動

旭台・健康福祉活動の推進（担当：健康福祉部会）

1) 健康体操で高齢者の交流活性化実施・健康体操の普及（火・水・木G）・各種、アダプトプログラム活動

2) グリーンステーション更賀地区
・ゴミボックスの普及で美化推進・緑化活動による情報共有推進・里親制度による、地元情報収集

- ・ゴミ集積と地域交流
- ・旭台のまち活動組織（生活時間一致がKey）
- （まちの形／住民参加）

- ・ボトムアップまち活動



2) 旭台自治会の部会活動と事業のお金など



地域皆さんにお伝えしたい「活動とお金」の前

* 健康福祉部会は、毎年、「自治会活動・助成事業」に応募して、旭台自治会に「10万円」の助成金を得ています！

* まちづくり環境部会は、旭台通り「並木道再生事業」の推進を計画して、「1億円」の事業予算を得て、活動をしています！

更に、「旭台自治会・公園整備会活動」が評価され、第1公園を、「改修する事業」が決定しました。

- ・「健康福祉部会」の活動・交流

- ・「まちづくり部会」の実情を共有！

- ・「部会と資金」を知る！



3) 旭台まちづくり＝「グリーンステーション」とは？



- ・グリーンステーションの実情を知る

- ・ステーションの狙いは「交流と情報共有」

- ・テーマ初年度の内容R5年度の方向性！

申請=R5-5-9**市民活動課 宛****プレゼン会=R5-6-25(日)****渋川福祉センター 3F 研修室 にて**

4) 防犯など「生活安全」との関係



高齢防犯・《特殊詐欺について》・守山署指導

訪問交流の状況！
左：守山署 生活安全課
松本係長さん
下：尾張旭市 市民活動課
交通防犯 近藤さん
高齢者宅訪問・防犯指導
《特殊詐欺について》
守山署・市役所と協働推進知台高齢者・並木歩道整備、モリーンステーション店舗の開設
<沿道通り・3丁目>側
散歩道・休憩室・掲示板
モリーンステーション店舗
(「モリーンのソリティ」) 22
①歩道の危険
防止樹陰花壇
②草スカート
③車の運転

- ・「特殊詐欺」対策から、高齢研修を実施

- ・一人暮らし高齢者を警察などと訪問

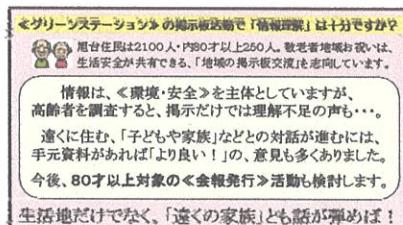
- ・今後は、ステーションに情報掲示を予定！



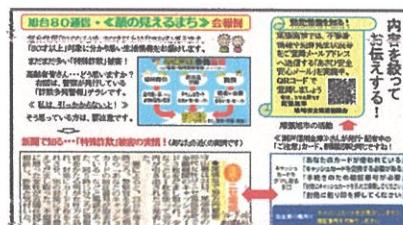
5) グリーンステーションの「情報掲示」を、高齢者に聞く！



高齢交流会で「グリーンステーション」意見収集



《グリーンステーション》の掲示板前で「情報収集」は十分ですか？
尾台住民は2100人・内80才以上50人。高齢者地域おこし、生活安全が共有できる、「地域の暮らし便覧」を志向しています。
情報は、《環境・安全》を主体としていますが、高齢者を調査すると、掲示だけでは理解不足の声も…。
遠くに住む、「子どもや家族」などの対話が進むには、手元資料があれば「より良い！」の、意見も多くありました。
今後、80才以上対象の《会報発行》活動も検討します。
生活地だけでなく、「遠くの家族」とも話が弾めば！



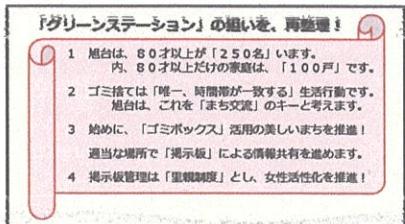
- ・高齢者交流会開催

- ・掲示だけでは、理解不足も感じるなど

- ・「文章簡素／文字大」で《80通信》発行検討



6) 「活動の想い再確認」、「女性の気づき例」など！



- 1 旭台は、80才以上が「250名」います。
- 2 内、80才以上だけの家庭は、「100戸」です。
- 3 ゴミ捨てで「唯一一時間帯が致する」生活行動です。
- 4 旭台は、これを「まちの窓」のキーポイントと考えます。
- 5 始めに、「ゴミボックス」活用の美しいまちを推進！
- 6 適当な場所で「掲示板」による情報共有を進めます。
- 7 掲示板管理は「里親制度」とし、女性活性化を推進！



第2公園入口に、グリーンステーション設置
公園美化を検討したところ、
生活ゴミと公園ゴミを分けることが
必要となり、右対策を推進しました。
これは、里親さくら会の活動一例！



健康福祉部より「地域高齢者性交渉」で《行動規制ガイドブック》を
活用します
…選択の自由を尊重した上で、良いものに気付いて頂く活動です…
「うちの方向へやがたこと・自殺」などをテーマに、行動中に活動的行動を取らせて顶きます。

並木道再生事業
での、活用事例 地域参加のハードルを下げる、ナッジ例！



- ・活動の再整理：
<事業の内容再整理>

- ・活動例：
<女性なりの気づき>

- ・みんなで知る
<仕掛ける面白さ！>

住民皆さんと「意見交換・収集」を実施した各種の事例！

- ・ゴミボックスと公園美化
- ・旭台通り提案
- ・公園WS状況 など

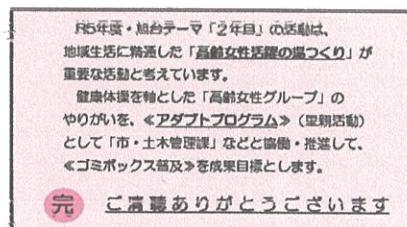
7) まち活動参加の例と、住民の知恵を集める！



・公園ワークショップ
各世代の参加状況



・旭台通りは交流場！
使用側意見収集



元 ご清聴ありがとうございます

・旭台事業テーマ
2年目の活動想い！

8) まちの全体像共有の為、ドローンで撮影しました！

今後の課題は、地域の皆さんのが「自分の町をどうしたいか？」を話合いして、更に、皆で進める「まちづくり」を大切にします。

その目的で「ドローン撮影をして、地域会合の都度公開」をしています。何よりも「情報公開・共有」が、今回のテーマの主目的と考えています。



橿円部分を改善して、「旭台通りと、第1公園」をリンクして、高齢者・子どもなどの「散歩アクセス改善」など、高齢女性を軸にWSを進めています。